

ムーンショット型研究開発制度に係る戦略推進会議（第7回）
議事概要（ポイント）

1. 日時： 令和5年1月13日（金）16:00～18:00
2. 場所： 中央合同庁舎第8号館6階623会議室（ウェブ会議）
3. 議題： (1) 戦略推進会議の進め方等について
(2) 目標4における外部評価結果及びポートフォリオの見直し等について
(3) 目標5における外部評価結果及びポートフォリオの見直し等について

構成員からの主なコメント

- ① 目標4に関して
 - 途中で中止するプロジェクトに関して、もう少し長い目で見てもよかったのではないか。【須藤委員】
 - DACに関して「成果を他のプロジェクトと連携する」とされているが、その具体的な説明があると分かりやすい。【須藤委員】
 - 中止になったプロジェクトに関して、それまでに出てきた成果はしっかりとまとめてほしい。データの保存も。ムーンショットとして極めてチャレンジングな挑戦をしてきたので丁寧に説明を。【梶原委員】
 - 「一部成果をスピンアウト」とあるが、企業との連携はスムーズに行きそうか、または課題がありそうか。【梶原委員】
 - 毎年成果報告会が開催されているが、企業からの参加はどれくらいの割合か。【梶原委員】
 - 研究者も評価を行った外部有識者もほとんどが男性である。多様性の時代において女性の参画にも力を入れてほしい。【梶原委員】
 - 30年先の目標を目指していることを考えると、3年目での中止の判断は若干早いという印象。【福井委員】
 - 誰もが考えつかないようなアイデアが生まれてくるシチュエーションはあるか。【福井委員】
 - 中止とされた、微生物をエネルギー源とする研究をしていた加藤PMのチームには生物系の研究者が入っていたのか。入っていたとしたら、ゲノム編集などの技術を用いて、面白い成果が出たのではないか。【福井委員】
 - プロジェクト間の連携も進めてほしい。他の研究者の意見を聞くことで新しいアイ

ディアが生まれてくる。【福井委員】

- ムーンショットの特徴である先進的なデータマネジメントの活動状況はいかがか。【上山オブザーバー】
- 中止となったプロジェクトに関して、もう少し進捗があれば継続となり得たのか、定量的なデータを示してもらえると分かりやすい。【波多野委員】
- 国際連携のより強化を。【波多野委員】

② 目標5に関して

- PM のエフォートはどれくらいか。【福井委員】
- 食料を消費する人間側を課題と捉えるアプローチもありえるのではないか。【福井委員】
- 個々のプロジェクトに関して、言える範囲でよいので、論文数や特許数などのベンチマークを入れていただくと分かりやすい。【福井委員】
- ラウンドテーブルの役割が非常に重要。投資効果がどの程度になるのかまでを考慮する必要がある。【上山オブザーバー】
- この分野は、社会に認知してもらおう取組を相当行う必要がある。【上山オブザーバー】
- 国と国との連携強化の課題は。【波多野委員】

以上